



## <最新>採用市場動向

2019年～2021年の期間で新型コロナウイルスの影響により、**応募から採用までの遷移率**に変動が見られます。

※年度別_大手サービス業_応募～採用数値計測		応募数	面接設定数	面接実施数	採用数	応募～面接設定遷移率	応募～面接実施遷移率	応募～採用遷移率
A社	2019年度	11002	3716	3176	2337	33.8%	28.9%	20.3%
	2020年度	9283	3421	2528	1197	36.9%	27.2%	12.9%
	2021年度	10616	4165	3172	1537	39.2%	29.8%	14.5%
B社	2019年度	17341	12846	10376	5710	74.1%	59.8%	32.9%
	2020年度	22185	14817	11843	4745	66.8%	53.4%	21.4%
	2021年度	21491	12091	9334	3588	57.7%	45%	17.3%
C社	2019年度	52001	未計測	29798	18531	未計測	56.8%	35.9%
	2020年度	70461		40279	16198		58.6%	23.2%
	2021年度	63511		44452	17515		52.6%	28.6%

上記表は弊社でお取引のある企業様の2019年～2021年の採用スコアの比較となります。2019年（コロナ禍前）に比べると、2020年/2021年（コロナ禍）は応募から採用までの遷移率が低い傾向が見られました。不安定なコロナ禍において、「早く仕事に就きたい」という方が複数案件に同時応募し、レスポンスの早かった企業で内定が出れば他の応募先は選考を辞退するといったケースが増えたこと等が要因としてあげられます。コロナ禍真っ只中とは背景は異なりますが、求人掲載件数の大幅な増加により、この複数案件への同時応募傾向は継続しています。今後、これまで以上にスピード感のある応募者対応をしていただくとともに、ミスマッチによる早期退職が起こらないよう採用基準の見直しを図っていただくことも有効です。また、採用市場の動きに合わせて新たな手法も出てきておりますので、今回異なる角度からの求職者へのアプローチについてもご紹介させていただきます。

## 企業側が採用基準として重要だと考えるポイント

### ■正社員（新卒採用）

- 1位:人柄・性格 (51.5%)
- 2位:向上心 (49.5%)
- 3位:協調性 (44.0%)
- 4位:入社意欲 (29.1%)
- 5位:社風とのマッチング (28.5%)

### ■契約社員・嘱託社員

- 1位:人柄・性格 (44.1%)
- 2位:協調性 (43.6%)
- 3位:向上心 (23.9%)
- 4位:体力・健康 (22.2%)
- 5位:職歴・これまでの経歴 (20.5%)

### ■正社員（中途採用）

- 1位:人柄・性格 (52.6%)
- 2位:協調性 (44.4%)
- 3位:向上心 (36.6%)
- 4位:職歴・これまでの経歴 (30.7%)
- 5位:専門知識・技術 (30.5%)

### ■パート・アルバイト

- 1位:人柄・性格 (53.9%)
- 2位:協調性 (39.0%)
- 3位:体力・健康 (28.1%)
- 4位:身だしなみ (23.7%)
- 5位:向上心 (22.8%)

マイナビが実施した採用基準調査では、左図のような結果が出ています。

採用基準を定めずに募集をスタートすると、入社後にギャップが発生してしまう恐れがあります。採用活動を始める前に、必ず基準となる人物像を固めておきましょう。



## 定着率をアップさせるために今すぐできること

### 1 採用面接で仕事内容をきちんと伝える

採用後に「思っていた仕事と違う」「仕事と合わない」となってしまうことがないように、面接の場で具体的にどんな仕事をしてもらうのか、現状をありのままに伝えましょう。

### 2 時間をかけて研修をする

忙しい職場では「やりながら覚えて」と業務の詳細を十分に伝えないまま現場に立つてもらうこともあるかもしれません。新人スタッフが研修が不十分であると感じれば、早期離職に繋がります。そうならないためにも、表面的な業務手順は勿論、企業理念やミッションについても研修期間中にしっかりと伝えましょう。

⇒応募獲得の難しさがコロナ禍以前かそれ以上となりつつある現在、採用された方に長く継続的に活躍いただくためにも、上記のようなことから始めていただければと存じます。



## スポットワークの活用

2021年11月以降、時短営業要請の解除やワクチン接種が進んだことにより、採用活動を再開する企業が増加。それと連動する形で応募獲得が難しくなっているのはこれまでお伝えしてきた通りです。

こういった採用市場の動向と求職者のニーズに合った「スポットワーク」が台頭してきており、導入される企業も増えてきています。今回は数あるサービスの中から一部抜粋して紹介させていただきます。

### ◆Timee(タイミー)

「働きたい時間」と「働いてほしい時間」をマッチングするスキマバイトアプリ。1時間の勤務から掲載可能。登録ワーカーのチェックや評価制度がしっかりと設けられているため、ワーカーのクオリティが高いことも魅力。（稼働率 80%、無断欠席率 1%未満）勤務したワーカーを長期アルバイトとして無料引き抜きすることも可能。

### ◆Airシフト（ヘルプ機能）

CMでも放送されているシフト管理サービス。従業員が使用するスタッフ用シフト管理アプリ内で、埋まらないシフト枠（24時間以内の単発）のヘルプを店舗外から募集・採用できる機能。  
※Airシフト有料契約をされているかつ 審査基準を満たしている場合に利用可

上記サービスは弊社からもご案内可能でございます。詳細については是非お気軽にお問合せください。



【アルバイト採用のトリセツ NL+ (エヌエルプラス)】



弊社が手掛ける【アルバイト採用のトリセツ NL+】にも、関連記事をアップしております。左記二次元コードよりは是非ご一読ください！